

* 機械器具 60 歯科用エンジン
* 管理医療機器 歯科用空気回転駆動装置 70689000

* 特定保守管理医療機器 パテラス エアーマーター

****【禁忌・禁止】**

＜使用方法＞

- ・ 回転中、プッシュボタンが押されないよう注意すること。
[やけどのおそれ]
- ・ 以下のようなバー、スクリュータイプのブラシ又はラバーカップを使用しないこと。
 - 曲がり、変形、錆、欠け、折れ、傷などがみられるもの
 - JIS規格外のもの[破損によるけがのおそれ]

****【形状・構造及び原理等】**

1) 構造

＜エアーマーター本体＞
PTL-CD (代表モデル)



＜ヘッド＞

NPB-PTL (代表モデル)



2) 仕様

＜エアーマーター本体＞

	最高回転速度	ギア比	照明
PTL-CD	25,000 min ⁻¹ ± 10%	1:1 等速	有
PTL-CR	6,500 min ⁻¹ ± 10%	4:1 減速	

＜ヘッド＞

	使用するバー、スクリュータイプのブラシ又はラバーカップ
NPB-PTL	JIS T 5504-1 軸部形式 1 (ISO 1797-1 Type 1) に規定された φ 2.35mm コントラバー
ARS-PTL	スクリュータイプのブラシ又はラバーカップ

3) 主な原材料

ステンレス鋼、アルミニウムをアルマイト処理、黄銅をクロムめっき

****【使用目的又は効果】**

義歯、床、冠、歯牙等の切削、研磨、歯面研磨作業などを行う目的で使用する。

****【使用方法等】**

1) 使用前準備

- ① 初回使用前に必ず【保守・点検に係る事項】に記載の方法に従い、清掃、注油及び滅菌を行う。
- ② エアーマーター本体を歯科用ユニットからのホースコネクタに接続されたカップリングジョイントへ接続する。
- ③ ヘッドを取り付ける。
- ④ 使用目的に応じたバー、もしくはスクリュータイプのブラシ又はラバーカップをヘッド先端部へ取り付け。
- ⑤ 患者の口腔内で【保守・点検に係る事項】に記載の方法に従い、使用前点検を行う。

2) 使用方法

歯科用ユニットより、カップリングジョイントを通して、エアーマーター本体へ 0.25MPa の圧縮空気と 0.2MPa に加圧された水を供給することで、エアーマーターを回転させて使用する。

3) 使用後

- ① 治療後、接続されている各構成品を取り外す。
- ② 【保守・点検に係る事項】に記載の方法に従い、清掃、注油及び滅菌を行う。

〔使用方法等に関連する使用上の注意〕

- ・ 使用前又は使用中にガタつき、振動、音、温度 (発熱) 等の異常を感じた場合、直ちに使用を中止すること。
- ・ ヘッドを取り外した際に、ファイバーパイプ等を折り曲げないように注意すること。
- ・ バー、スクリュータイプのブラシ又はラバーカップを装着する場合は、必ずヘッドをエアーマーター本体へ装着してから行うこと。
- ・ バー、スクリュータイプのブラシ又はラバーカップを取り付けた時、必ずバーを軽く引いて確実に装着されていることを確認してから使用すること。
- ・ 装着するバーのシャンクはゴミ等の付着がなくきれいなものを使用すること。
- ・ エアーマーター本体、バー、スクリュータイプのブラシ又はラバーカップの着脱は、エアーマーターの回転が完全に停止してから行うこと。

****【使用上の注意】**

1) 重要な基本的注意

- ・ 本品を取り扱う時は、保護眼鏡、マスク、グローブ等を着用すること。
- ・ 酸化電位水 (強酸性水、超酸性水)、強酸、強アルカリ性の薬剤、塩素含有の溶液、ベンジン、シンナー等の溶剤で洗浄、浸漬、拭き取りをしないこと。

2) その他の注意

落下等の強い衝撃を与えないこと。

****【保管方法及び有効期間等】**

＜耐用期間＞

製造の日から、正規の保守点検 (消耗部品の交換) を行った場合に限り 7 年間 [自己認証 (当社データ) による] とする。

****【保守・点検に係る事項】**

1) 清掃・注油・滅菌

- ① 本品の表面をブラシ (金属製は不可) 等で払い落とし、消毒用アルコールを含ませた綿等で拭き取る。
- ② 製造販売業者が指定するスプレー式オイル (以降はスプレーという) のノズルを本品の後部へ差込み、最低 2 秒間以上のスプレーを行う。
- ③ 滅菌パックに入れて 135℃ までのオートクレーブ滅菌を行い、使用するまでパックに入れたまま清潔な状態を保てる場所に保管すること。

〔推奨する滅菌条件〕

高圧蒸気滅菌 (オートクレーブ)

温度	時間
121℃	20 分間
132℃	15 分間

・注油に関する注意

- 注油する際、スプレーの圧力によって本品が飛び出さないように確実に押さえること。
- スプレーはハンドピース先端よりオイルが出るくらい (2 秒間以上) まで行うこと。

取扱説明書を必ずご参照ください。

・滅菌に関する注意

- 乾燥工程を含め、135℃を超えた温度でオートクレーブ滅菌を行わないこと。
- 滅菌直後は高温となっているため、取り扱いに注意すること。

2) 使用者による保守点検事項

＜使用前点検＞

使用前に作動させてガタ、振動、音、発熱等の異常がないことを確認する。(毎回)

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者:株式会社ナカニシ

ナカニシお客様相談窓口



0120-7242-56

受付時間 9:00～17:00(土日・祝祭日を除く)

TEL:0289-64-3380

FAX:0289-62-5636